



D コマンド

この章では、Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチから Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダを管理するために使用する、D で始まる Cisco NX-OS コマンドについて説明します。

description (fex)

ファブリック エクステンダの説明を指定するには、**description** コマンドを使用します。デフォルトの説明に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

description *description*

no description

構文の説明

<i>description</i>	ファブリック エクステンダの説明。デフォルトは、文字列 FEXxxxx で、xxxx はシャーシ ID です。たとえば、シャーシ ID が 123 の場合、デフォルトの説明は FEX0123 です。最大 20 文字までの英数字が指定可能です。
--------------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1a)N2(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ファブリック エクステンダに説明を指定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# fex 101
switch(config-fex)# description Rack16_FEX101
```

次に、デフォルトのファブリック エクステンダの説明に戻す例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# fex 101
switch(config-fex)# no description
```

関連コマンド

コマンド	説明
fex	ファブリック エクステンダを作成し、ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モードを開始します。
show fex	スイッチに接続されている、すべての設定済みのファブリック エクステンダ シャーシを表示します。

diagnostic bootup level

デバイスの起動時に診断がトリガーされるようにブートアップ診断レベルを設定するには、**diagnostic bootup level** コマンドを使用します。ブートアップ診断レベル設定を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

diagnostic bootup level {bypass | complete}

no diagnostic bootup level {bypass | complete}

構文の説明

bypass	すべてのブートアップ テストをスキップするように指定します。
complete	すべてのブートアップ診断を実行するように指定します。これがデフォルト値です。

コマンド デフォルト

complete

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1)	このコマンドが追加されました。
4.2(1)N2(1)	スイッチに接続されたすべてのファブリック エクステンダの診断レベルを制御するためにサポートが追加されました。

例

次に、完全な診断を実行するようブートアップ診断レベルを設定する例を示します。

```
switch(config)# diagnostic bootup level complete
switch(config)#
```

次に、ブートアップ診断レベル設定を削除する例を示します。

```
switch(config)# no diagnostic bootup level complete
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show diagnostic bootup level	起動時診断レベルを表示します。
show diagnostic bootup result	診断テストの結果を表示します。

